

和歌山縣報

第五十六號

大正二年二月十五日

○縣令

○和歌山縣令第十一號

明治二十八年^{五月}縣令第十七號消防組設置區域中那賀郡ノ部調月村ノ次ニ左ノ一欄ヲ追加ス
大正二年二月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

市町村名 區 域

中貴志村 中貴志村一圓

○和歌山縣令第十二號

明治四十二年二月和歌山縣令第十一號和歌山縣立和歌山高等女學校規則ヲ和歌山縣立高等女學校規則ト改メ該規則中左ノ通改正ス

本令中授業料ノ改正ハ大正二年度ヨリ其ノ他ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
大正二年二月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

第七章 授業料ノ次ニ「及入學試驗手数料」ノ八字ヲ加フ
第三十條中「壹圓四拾錢」トアルハ「壹圓七拾錢」ト改ム
第三十二條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第三十三條 高等女學校令施行規則中第四十一條第四十三條及本則第十四條第二項第三項ノ試験ヲ受クル者ハ手数料トシテ金五拾錢ヲ納ムヘシ
 但一旦納メタル手数料ハ何等ノ事情アルモ還付セズ
 第三十三條ヲ第三十四條ニ以下順次繰下ク

○和歌山縣令第十三號

明治四十三年一月和歌山縣令第八號和歌山縣立中學校規則中左ノ通改正ス
 本令中授業料ノ改正ハ大正二年度ヨリ其ノ他ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正二年二月十五日

和歌山縣知事 川村 竹治

第六章 授業料ノ次ニ「及入學試験手数料」ノ八字ヲ加フ
 第二十四條中「壹圓七拾錢」トアルヲ「貳圓」ト改ム
 第二十六條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ
 第二十七條 中學校令施行規則第四十二條第四十四條ノ試験ヲ受クル者ハ手数料トシテ金五拾錢ヲ納ムヘシ
 但一旦納メタル手数料ハ何等ノ事情アルモ還付セズ
 第二十七條ヲ第二十八條ニ以下順次繰下ク

○和歌山縣令第十四號

牛疫豫防ノ爲左記ノ地方ヲ發シ若ハ全地方ヲ經テ本縣下ニ來ル牛、羊、山羊及其ノ生乳、肉、皮、骨、並該病毒傳染ノ疑アル物、品ノ輸入ヲ停止ス

但汽車、船舶ニ積込ノ儘通過シタルモノ又ハ全地方中牛疫發生地以外ノ都市ヲ發シ若ハ通過シタルコトヲ証スル警察官署ノ証明書ヲ有スルモノハ此限ニ在ラス

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正二年二月十六日
和歌山縣知事 川村竹治

一、愛知縣

○告示

○和歌山縣告示第五十八號

兵庫縣加古郡別府村ニ於テ本月三日和種牝馬一頭炭疽ニ罹リ即日斃死セシ旨通知アリタリ

大正二年二月十五日
和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第五十九號

明治三十年^{三月}法律第二十七號阿片法第五條ニ依リ左記ノ者ヲ阿片卸賣人ト指定ス

大正二年二月十五日
和歌山縣知事 川村竹治

伊都郡橋本町大字橋本六十二番地

藥種商 村木隆甫

○和歌山縣告示第六十號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス

大正二年二月十五日
和歌山縣知事 川村竹治

第七八八號

東牟婁郡三輪崎村大字佐野百七十一番地
和歌山縣平民

井水さだの

明治廿五年十月生

○和歌山縣告示第六十一號

大正二年二月六日海草郡有功村大字六十谷ヨリ同郡直川村山林ニ赴ク途中左記狩獵免狀ヲ遺失シタル旨届出タリ

大正二年二月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

記

第四十四號大正元年十月十四日下付

乙種參等狩獵免狀 壹枚

和歌山縣海草郡中ノ島村五日四十一番地平民
八百屋菜 川端熊吉

○和歌山縣告示第六十二號

本年四月本縣立中學校ニ入學セシムヘキ生徒ヲ募集ス志願ノ者ハ左記要項ヲ心得入學願書ニ履歷書及戶籍謄本ヲ添ヘ所定ノ期日迄ニ志願ノ學校ヘ差出スヘシ

大正二年二月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

記

學校名 募集人員

和歌山中學校

〔本科第一學年約百三十名
補習科 約三十名〕

本年三月二十五日
同 三月三十一日

田邊中學校

〔本科第一學年約二百名
補習科 約二十名〕

本年三月二十日
全 三月三十一日

新宮中學校

〔本科第一學年約二百名
補習科 約二十名〕

本年三月二十日
全 三月二十日

粉河中學校

〔本科第一學年約九十名
補習科 約二十名〕

本年三月二十五日
全 三月二十五日

德義中學校 本科第一學年約四十五名

本年三月二十五日

入學願書式及入學志願者資格等ハ明治四十三年一月本縣令第八號中學校規則ニ據ル補習科ニ入學
セシムヘキ者ハ本年三月中學校卒業生ニ限ル
志願者心得ハ各志望ノ學校ニ就キ承合スヘシ

○通牒照會

○通牒

○勸第一八九五號ノ一

大正二年二月十五日

郡市役所

町村役場御中

内務部

注意

一 生地ヲ縣外ヨリ購入セシモノ又ハ生地ヲ縣外ニ賃織セシメタルモノハ適宜ノ符號ヲ附シ分記セラレタシ

一 前記ノ外明治四十三年十月訓令第四十六號統計臺帳様式中商工科織物表ノ注意事項ニ依リ調査セラレタシ

○ 辭 令

○大正二年二月六日

土木監督員ヲ命ス

月俸七拾五圓ヲ給ス

○大正二年二月十日

願ニ依リ職務ヲ免ス

複職ヲ命ス

給月俸壹圓

内務部土木課勤務ヲ命ス

復職ヲ命ス

月俸壹圓ヲ給ス

和歌山縣土木工手ヲ命ス

月俸壹圓ヲ給ス

從七位勳七等 千田 惟安

會計吏員 山本茂八郎
 休職技手 永井定雄

休職土木技手 永井定雄

前島民藏

第五工區出張所勤務ヲ命ス

土木監督員ヲ命ス

前島民藏

月俸拾貳圓ヲ給ス

和歌山縣土木技手ヲ命ス

金田八十郎

月俸壹圓ヲ給ス

第一工區出張所勤務ヲ命ス

土木監督員ヲ命ス

金田八十郎

月俸拾九圓ヲ給ス

鯉漁業ノ爲高知縣出張中臨時縣出納吏ヲ命ス

水産試験場技手

木暮彌七

十級俸當分年俸七
百參拾圓下賜

新宮中學校教諭

中町國吉

○大正二年二月十三日

休職ヲ命ス

農林學校教諭

平野德兵衛

願ニ依リ職務ヲ免ス

休職土木工手

笠野熊千代

○彙報

○叙位 本月十日有田郡長岩河虎三郎ハ正八位ニ田邊中學校教諭脇村民次郎和歌山商業學校教諭坂

口直馬ハ各從七位ニ叙セラレタリ

○資格昇進 新宮中學校教諭中町國吉ハ本月十日奉任待遇同校教諭トナレリ

○ 行 政

○ 町村事務研究会 二月十二日海草郡和歌浦町羅漢寺ニ於テ湊、雜賀、雜賀町、紀三井寺、和歌浦、岡町ノ各町村長其ノ他職員會同町村事務研究会ヲ開キ村山縣屬松尾海草郡書記出席町村會議員選舉其ノ他事務ニ付キ研究ヲ爲シタリ

○ 産 業

○ 物産陳列場業務成績 客月中物産陳列場業務成績概況左ノ如シ

一、陳列品 本月中陳列ノ爲出品シタル委託收受總点数數ハ千百拾四点点人員三十七人ニシテ出品ノ種類ハ漆器、絹綿織物、蒲團、履物、傘、繪羽書、袋物、筆筒、物指、曲竹洋杖、茶盤、樂器、鉛筆等ナリ

一、委託販賣 前月ニ比シ賣上金額々多ク減少ヲ示シタルハ歲晚市況ハ諒闇中殊ニ不景氣ノ嘆聲ヲ告ケ其反映トシテ當場ニ於テモ本月中賣行鈍狀ヲ示シタリ而シテ本月中ニ於ケル賣上高ハ金參百五拾參圓參拾七錢同点數七百拾七點ナリ之ヲ前月ニ比スルニ金貳百七拾四圓拾八錢ヲ減シタリ出品物賣行良好ナリシハ漆器ニシテ筆筒、指物、綿子ル順次之ニ次ケリ

一、開場日數及參觀人員 開場日數貳拾四日來觀人員貳千九百六拾五人ニシテ一日平均百貳拾參人ニ當レリ

○ 警 察

○ 巡査募集 本縣巡査ヲ募集ス志願者ハ最寄警察署巡査駐在所又ハ派出所ヘ志願書ニ履歷書ヲ添ヘ差出スヘシ

但試験ハ左記日時場所ニ於テ施行ス

記

二月廿二日午前九時
 二月廿四日午前九時
 二月廿六日午前九時
 二月廿八日午前九時

新宮警察署
 田邊警察署
 御坊警察署
 巡查教習所

○衛生

○自一月二十一日西ノ谷村「トラホー」患者治療旬報

種別并ニ患者數 日 廿一 日 廿二 日 廿三 日 廿四 日 廿五 日 廿六 日 廿七 日 廿八 日 廿九 日 三十 日 卅一 計

生徒患者八四 五七 四九 四一 六〇 五七 五七 四四 三八 四一 三五 四二 五二

其他患者五五六 一二八 一二九 八〇 一六四 一五一 一〇三 一三六 一五二 一五 八〇 一六 一、二八六

計六四〇 一八五 一七八 一二一 三〇六 二〇八 一六〇 一七〇 一七〇 四六 一一五 一四八 一、八〇七

○自一月二十一日田邊町「トラホー」患者治療旬報

種別并ニ患者數 日 廿一 日 廿二 日 廿三 日 廿四 日 廿五 日 廿六 日 廿七 日 廿八 日 廿九 日 三十 日 卅一 計

生徒患者一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

其他患者一、一五五 二八四 二六七 三六七 四七〇 四六四 一 四二三 四二〇 三九二 四三九 三八一 三、九〇七

計一、一五五 二八四 二六七 三六七 四七〇 四六四 一 四二三 四二〇 三九二 四三九 三八一 三、九〇七

○虎列刺患者週報(自一月二十九日至二月五日)

新患

東京府大島々臨波浮港村

一名

神奈川縣鎌倉郡川口村

一名

靜岡縣田方郡伊東町

七名

靜岡縣出方郡小室村

二名

全 縣賀茂郡下出町

七名

全 縣賀茂郡稻取村

一名

千葉縣安房郡白濱村

三名

千葉縣安房郡富崎村

三名

全 縣全郡太海村

六名

全 縣夷隅郡勝浦村

二名

計

四三名

累計

七二名

○自二月一日黒江町「トラホーム」治療旬報

種別並患者

生徒患者四八二名

一日 二日 三日 四日 五日 六日 七日 八日 九日 十日 計

其他患者二、一四二名

一五八 一四〇 一二九 一〇一 四六 六八 七二 一〇〇 九八 一、〇四一

計二、六二四名

四一八 三五五 三九一 三九八 三四二 二二六 二四八 二七二 二四七 二七六 三、一六三

○自二月二十一日符宿村「トラホーム」治療旬報

種別並患者數

生徒患者 一四三名

廿一日 廿二日 廿三日 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 卅日 卅一日 計

其他患者 七八三名

六九 七一 六七 九一 七〇 全 八〇 七七 八九 七六 七二 七六二

計 九二六名

一二七 一二六 一二四 一五七 一二三 全 一三八 一三四 一四八 一三一 一三六 一、三四四

○各種傳染病患者表 大正二年二月十日調本縣ニ於テ發生セル各種傳染病患者數左表ノ通リ

各種傳染病患者表

(大正二年二月十日調)

發病 町村數	新患 患者	本年初迄以來累計	現在	發病 町村數	新患 患者	本年初迄以來累計	現在	發病 町村數	新患 患者	本年初迄以來累計	現在	發病 町村數	新患 患者	本年初迄以來累計	現在	
																實
布	塚	里	亞	誦	空	扶	新	保	紅	熱						

新患者病名別 病症未定女一名

外ニ前診療患者ニ對スル投藥四名

(第九一回)

救療月日及場所

大正二年二月十一日道場町海善寺

救療當務者

醫師大槻將美藥劑師市山新一郎看護婦新宅ステ

患者數

舊患者男四名新患者男二名 女二名

新患者病名別

胃腸加答兒男一名チヒリス性肛門潰瘍男一名

外ニ前診療患者ニ對スル投藥八名

○正 誤

大正二年二月七日縣報號外和歌山縣令第九號自働車取締規則中左ノ通正誤ス

第二條中但シノ下自由自働車ニ連續ス

第三條中目的ノ下「運轉」ヲ脫ス全條中「略」トアルハ「略」第四條第二號中「受ケ」ノ下「タ」ヲ脫ス第

六條第二項中又ハノ下「人家稠密ノ場所若ハ」ヲ削ル第十一條中「其」ノ次ニ「ノ」ヲ脫ス第十八條第

一項第一號中「車輪」ハ「車輛」第四號中「略」ハ「略」第五號中「櫃」ハ「櫃」第十號中「運轉」ハ「運轉」

第十八號中「略」ハ「略」ヲ執レモ誤第二十條中「完」トアルハ「完」了ノ誤第二十四條中「制限」

ハ「制限」ノ誤第二十七條中「運轉」ハ「運轉」ノ誤第三十一號中「其」ノ下「ノ」ヲ脫ス第三十四條第

一項第二號中「車」ハ「車」ノ誤第四十一條第十號中「入ル」ハ「入ル」第十四號中「運動」ハ「運動」ノ

誤モ誤第四十二條第二號中「道路」ハ「道路」十二號中「注」ノ下「意」ヲ脫ス第四十五條中「檢査」ヲ

當ス「トアル」ハ「檢査」ヲ爲スノ誤第五十一條中「免ル」ハ「免ル」ノ誤

○ 觀 象

大正二年自二月十日 至 二月十二日 氣象

(和歌山地方測候所觀測)

種 目	二 月 十 日		二 月 十 一 日		二 月 十 二 日	
	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年
平均氣壓	七六一種八	七六〇種一	七六一種九	七六一種四	七六六種三	七六七種九
平均氣溫	八度〇	氷点下 〇度三	五度九	氷点下 〇度七	四度八	二度七
最高氣溫	一二度三	三度三	一二度七	二度四	六度八	八度〇
最低氣溫	二度五	氷点下 一度六	〇度二	氷点下 二度四	氷点下 〇度一	氷点下 二度二
最多風向	北西	西北西	北西	西北西	北北東	西北西
平均風力	二米五	六米四	四米〇	八米六	五米二	三米三
天氣	晴	中晴小雪	晴	中晴小雪	曇	晴
降水量		二耗二		一耗二		
記事雜象	朝間並夕刻降雪 積雪十糎		曉間結霜		午前二時西寄ノ強風吹ク	
			終日時々降雪シ西 北西ノ強風吹ク (積雪三糎)		曉間及夜間結霜	

大正二年二月十四日印刷
大正二年二月十五日發行
郵月三六日九日十二日十五日十八日二十一日二十五日二十八日三十一日

和歌山縣報

和歌山地方測候所